



沼倉 瞳 隊員の 地域おこし協力隊通信

いちごの苗植え体験をしました！

雪解けも進み、稲作や野菜の栽培など、厚田の農作業も活発になってきていますね。前年と同様、今年も農作業のお手伝いをさせていただいています。

前年度はお米がどんな行程で収穫されるかもわからず、「もみ撒き」「代かき」という言葉すら初耳で、稲作の全体像が見えずにいましたが、2度目の春を迎えた今ではなんとなく一年のサイクルが見えてきたところですよ。



▲いちご苗。ひげのように見えるものはすべて根です

今年は、稲作のもみ撒き、花の鉢上げ作業のほか、いちごの苗植えも新たに体験させていただきました。

いちごの苗は、小さな芽の下に立派な根がつ

いています。その長い根を植えるために、手の平の2/3ほどの深さで穴を掘るのですが、それがなかなかしんどいのです。最初は悠々と作業を進めていましたが、何百本という苗を植えていくうちに腕が疲れ、次の日には軽く筋肉痛になっていました。

数ある作業のほんの一行程ではありますが、自分がかかわった作物の成長は楽しみです。お米といちご、収穫が待ち遠しい厚田の味覚が増えました。



「望来丼」開発中！

厚田こだわり隊では、望来豚を使用した豚丼「望来丼」の開発を行っています。4月17日（金）にはこだわり隊関係者がタレの味、肉の部位・厚さを食べ比べて意見交換をする試食会が開催され、そのお手伝いをしました。

この日、タレの味は3種類、部位は6種類、さらに薄切りと厚切り、それぞれすべての組み合わせで食べ比べるため、試食とは言え、量は相当なものになります。この試食会で望来丼の骨格が決まるので、みなさんおなかいっぱいになりながらも、真剣な表情で味の確認をしていました。

地域内外から愛される望来丼になることを目指して頑張る厚田こだわり隊のみなさんを、協力隊としてこれからも精一杯応援していきたいです。



カレイとカスベの唐揚げ

カレイやカスベといえば、ほとんど煮付けでしか食べたことがなかったのですが、漁師さんから「唐揚げもおいしいんだよ」と教えていただき、さっそく試してみました。

朝市で購入したカレイとカスベ。片栗粉をまぶして油で揚げるだけ。素材が新鮮なのでまったくくさみがなく、とってもおいしい！お酒にも合います。お塩をかけたり、レモンをかけたり、いろいろな方法でいただきました。



ウラ面は小島隊員に続きます！



道産小麦の
料理教室にて

小島 拓也 隊員の 地域おこし協力隊通信

住民票を移して1年、実際に住むことで厚田の事をたくさん学ぶことができました。また、皆さんに私の事を知って頂こうと努めた1年でもありましたが、覚えて頂けているでしょうか。

2年目である今年からは、今まで培った人のつながりや学んだ事を活かして、厚田の皆さんのお役に立ちたいと思います。

[最近は、こんなことをしました。]



4月23日に撮影した、望来のとあるお宅のこいのぼりです。ニコニコしながら見上げるお子さんの顔が目浮かぶような立派さです。子供達の笑い声や姿は、それだけで幸せな気持ちになりますね。この様に大きなこいのぼりを立てるのは街中では難しかったりしますが、ここなら余裕ですね。厚田の大きな魅力の一つだと思います。

もうすぐ子供の日。私事で恐縮ですが、大型連休には子供達が厚田に来る予定なので、いっぱい遊ぼう！と思っています。



4月14日に厚田小学校で、続いて20日に望来小学校で、厚田童話を読む会の皆さんによる今年度初めての読み聞かせが開催されました。私も去年からこの会に参加していますが、先輩のお姉さまがたの読み方の上手いこと！子供達がぐんぐんお話に引き込まれていきます。厚田小の校長先生からは「運動で体が、勉強で頭が、読み聞かせで心が育ちます。」とのお言葉がありました。この言葉を胸に、子供達の心が健やかに育つ事を願い、参加を続けます。



4月19日、古潭の農家さんに北海道大学の農業サークル「Agees(アギーズ)」の方が手伝いに来てくれました。これは「人手が欲しい」という農家さんと、「授業では学べない事を実地で学びたい」という学生さんとの間を取り持つ事ができて実現しました。学生さん達は、昼ごはんも農家さんからの学びを得られれば、無報酬で来てくれています。

この日の昼食は、三升漬けをいれたつゆで食べる厚田産のそばでした。埼玉出身の学生さんは三升漬けを初めて知ったそうで、農家さんから作り方を教わっていました。

こうした人を結ぶ取組みを今後も広げていければと思っています。

何かお手伝いできることはありませんか

これまでお手伝いさせて頂いたこと(↓)で、色々経験することができました。お手伝いできないことも多々ありますが、まずはお気軽にご連絡ください。何かお役に立てることができのかもしれない。

- 農家さんや漁師さんのお手伝い
- 神社や高齢の方のお宅などで除雪、草刈り
- 行事のお手伝い など

皆様からのご連絡お待ちしております。

携帯電話：080-6069-5304

E-mail(個人)：ishikarishiatsutakukojima@gmail.com

facebook(フェイスブック)で、
厚田での暮らしを発信しています！

<https://www.facebook.com/kojitaku>

ウラ面は沼倉隊員に続きます！